

2015 津別ウッドクラフト展

～最優秀作品&優秀作品紹介～

愛林のまち・津別町の木工作品展「2015 津別ウッドクラフト展」に、今年も町内外から力作が寄せられました。その中から、審査会で選ばれた部門別の最優秀作品と優秀作品をご紹介します。
 ※最優秀賞の3作品は、木材工芸館に展示されています（子どもの部の最優秀作品は平成 28 年 10 月まで展示）。

〈小学4年生以下〉
子どもジュニアの部 最優秀賞
 「木のめいろ」
 安坂 晟也さん（津別町）

【講評】木の種類の違いで色が異なる○▽◇の棒や板を組み合わせて迷路をつくり、トンネルや坂など立体的な変化もあり、デザイン力に優れた玩具です。



〈小学5年生以上〉
子どもシニアの部 最優秀賞
 「森の時間割」
 兼平 航志さん（津別町）

【講評】茶系の色を使い分けて着色し、全体的にナチュララルでシックなイメージにまとめられていて素敵です。教室にひとつあると授業が楽しくみになりそうです。



大人の部 最優秀賞
 「イモムシ」
 弘田 政志さん（網走市）

【講評】イチイの枝の自然そのままの造形を活かし、巧みな木彫技術で作られた木の葉を組合せて、カラルに彩られたかわいいイモムシのメルヘンの世界。おじいちゃんおばあちゃんとお孫が遊ぶ光景が目に浮かびます。



子どもジュニアの部 優秀賞
 「おこづかいちょうだい！」
 加藤 央羅さん（津別町）

【講評】おこづかいの金額を決めるための道具としてパチンコゲームをつくるという発想が、とてもユニークです。楽しい家族の様子がかがえます。



子どもシニアの部 優秀賞
 「カラーパズル」
 廣田 健利さん（士別市）

【講評】カラフルなモザイク画のジグソーパズルと思いきや、ピースを取り外すと「ようこそ津別～」の文字とキャラクターが描かれていて感動します。



大人の部 優秀賞
 「鮭の逆襲」
 伊藤 泰弘さん（愛知県）

【講評】魚がいつもは恐れている熊に襲いかかるとい夢の世界を、からくりで動きのあるおもちゃに仕上げた力作です。楕円の歯車が独創的です。



子どもジュニアの部 優秀賞
 「おさいせん箱風のちょきん箱」
 日下 一平さん（津別町）

【講評】お金がたくさんたまりそうです。



子どもシニアの部 優秀賞
 「森のテーブル！」
 西村 彰時さん（津別町）

【講評】木と金属など異種材を組み合わせ、多機能なテーブルです。



大人の部 優秀賞
 「クリケットハウス」
 齊藤 洋司さん（北見市）

【講評】木の良さを強烈に印象づける作品になっています。きりぎりすが、暑い夏も寒い冬も越えて元気な姿を見せてくれそうです。



防災特集

冬の災害に備えて

近年、冬季の異常気象により近隣の町や津別町内でも人命に関わる被害や事故が相次いでいます。決して他人事だと過信せず、冬の災害への備えといざというときの対処方法について知識を深めましょう。

●安全に過ごすための備えと準備

- ・気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは外出を避けましょう。
- ・停電に備えて懐中電灯、携帯ラジオ、電気を使わない暖房器具などの準備をしておきましょう。
- ・FF式暖房機の給排気口が雪でふさがれないよう確認しましょう。
- ・外出できない状況に備えて食糧や飲料水などを備蓄しておきましょう。
- ・屋根への積雪は、落雪によるケガや事故、避難経路の断絶などを招くおそれがあります。また、冬季に地震が発生すると、家屋倒壊の要因にもなります。屋根への積雪は取り除くようにしましょう。
- ・暴風雪の中を除雪車両や緊急車両が往來することがあります。目立つ服装であつても非常に危険を伴いますので、視界が悪いときの外出は避けましょう。

●やむを得ず車で外出するとき

- ・道路状況に応じた無理のない運転を心掛けましょう。
- ・冬期間は天気の急変で車が立ち往生する可能性があるため、防寒着、長靴、手袋、スコップ、スノーヘルパー、牽引ロープなどを車に常備しておきましょう。
- ・十分に燃料があることを確認するとともに、万一に備えて飲料水や非常食を用意しましょう。
- ・危険を感じたら、無理をせず最寄りの「道の駅」や「コンビニエンスストア」「ガソリンスタンド」などで天気の回復を待ちましょう。

●吹雪で車が動けなくなったとき

- ・大雪や吹きだまりなどにより車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤル（短縮ダイヤル#9910）やJAFなどのロードサービス、近くの人家などに救助を依頼してください。また、ハザードランプを点灯させ車が目立つようにしてください。

道内道路情報サイト・インフォメーションダイヤル		
北海道防災情報システム	http://www.bousai-hokkaido.jp	
北の道ナビ	http://n-rd.jp/	
道路交通情報センター インフォメーション ダイヤル	北海道地方・札幌方面	☎ 050-3369-6601
	北海道地方高速情報	☎ 050-3369-6760
	北見方面	☎ 050-3369-6654
	釧路方面	☎ 050-3369-6653
	旭川方面	☎ 050-3369-6652
	函館方面	☎ 050-3369-6651
携帯短縮ダイヤル	☎ #8011	

避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡してください。エンジンは切る。マフラーが雪に埋まると、排気ガスの逆流で一酸化炭素中毒の危険性があります。やむを得ずエンジンをかけるときは、マフラーの周りをこまめに除雪し、窓を少し開けて換気を行ってください。車を置いて避難するときは、除雪や救助活動の妨げとならないよう、連絡先を書いたメモなどを目立つところに置き、車の鍵は付けたままにしておきましょう。

●警報の種類

Ⓐ 暴風雪警報
 暴風雪（地吹雪）によって、重大な災害が発生するおそれがあると予想された際に発表されます。地域によって基準値が異なりますが、平均風速がおおむね風速20メートルを超え、雪を伴う場合に発表されます。

Ⓑ 暴風雪特別警報
 数十年に一度の強さの低気圧により、風速が30〜40メートル以上にもなる暴風と雪で甚大な被害が生じることが想定される場合に発表されます。

Ⓒ 大雪特別警報
 数十年に一度の積雪がある状態で、さらにまとまった降雪があると予測される場合に発表されます。



▶平成16年の大雪の様子